

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会
第39回 LLW廃棄体等製作・管理分科会 (F9Ph2SC) 議事録

1. 日時 2016年11月15日 (火) 13:30~16:10

2. 場所 原子力安全推進協会 A会議室

3. 出席者 (順不同, 敬称略)

(出席委員) 柳原主査, 武部副主査, 都筑幹事, 小畑, 柏木, 佐々木, 田中, 横田, 脇, 野口, 熊谷 (11名)

(欠席委員) 坂下, 伊藤, 新津 (3名)

(代理委員) 山井 (大浦代理), 天澤 (佐々木代理) (2名)

(常時参加者) 松本, 井上, 浦上, 小野, 北島 (5名)

(欠席常時参加者) 中山, 木原, 宝珍, 手塚, 満田 (5名)

(オブザーバー) 森山 (1名)

4. 配付資料

F9Ph2SC39-1 第38回 LLW 廃棄体等製作・管理分科会議事録案

F9Ph2SC39-2-1 第68回原子燃料サイクル専門部会議事録 (抜粋)

F9Ph2SC39-2-2 第66回標準委員会議事録 (抜粋)

F9Ph2SC39-2-3 第66回標準委員会資料「トレンチ処分対象廃棄物の埋設に向けた取扱い及び検査方法:2010(AESJ-SC-F021:2010)」改定不要結果報告:(第68回原子燃料サイクル専門部会, コメント対応の報告)

F9Ph2SC39-3-1 「トレンチ処分対象廃棄物の埋設に向けた取扱い及び検査方法:2010(AESJ-SC-F021:2010)」の各担当誤記チェック結果

F9Ph2SC39-3-2 「トレンチ処分対象廃棄物の埋設に向けた取扱い及び検査方法:2010(AESJ-SC-F021:2010)」の誤記等内容検討結果について

F9Ph2SC39-3-3 別紙1「トレンチ処分対象廃棄物の埋設に向けた取扱い及び検査方法:2010(AESJ-SC-F021:2010)」の誤記内容確認結果

F9Ph2SC39-3-4 別紙2「トレンチ処分対象廃棄物の埋設に向けた取扱い及び検査方法:2010(AESJ-SC-F021:2010)」正誤表(案)

F9Ph2SC39-4-1 「余裕深度処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法:2015(AESJ-SC-F014:2015)」の各担当誤記チェック結果

F9Ph2SC39-4-2 「余裕深度処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法:2015(AESJ-SC-F014:2015)」の誤記等内容検討結果について

F9Ph2SC39-4-3 別紙1「余裕深度処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法:2015(AESJ-SC-F014:2015)」の誤記内容確認結果

F9Ph2SC39-4-4 別紙2「余裕深度処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法:2015

(AESJ-SC-F014:2015)」正誤表(案)

F9Ph2SC39-5 「LLW廃棄体等製作・管理分科会」の予定案

5. 議事

(1) 出席委員の確認

都筑幹事から、開始時に山井(大浦代理)、天澤(佐々木代理)の出席を含め13名の委員の出席があり、分科会成立に必要な委員数(10名以上)を満足している旨の報告が行われた。

(2) 前回議事録(案)の確認(F9Ph2SC39-1)

都筑幹事から、第38回LLW廃棄体等製作・管理分科会の議事録(案)が紹介され、承認された。

(3) 「トレンチ処分対象廃棄物の埋設に向けた取扱い及び検査方法:2010(AESJ-SC-F021:2010)」改定不要結果報告(F9Ph2SC39-2-1, 2-2, 2-3)

都筑幹事より資料F9Ph2SC39-2-1, 2-2, 2-3を用いて9月2日の原子燃料サイクル専門部会、9月13日の標準委員会への「トレンチ処分対象廃棄物の埋設に向けた取扱い及び検査方法:2010」標準の改定不要検討結果報告の状況について説明があった。

専門部会での書面投票結果は、資料F9Ph2SC39-2-3に示す通り25名中22名の賛成があり、改定不要が可決された。書面投票では1名からコメントがあり、同資料の4/15に示す通りその対応案を専門部会で示した。資料F9Ph2SC39-2-1 専門部会議事録(抜粋)に示す通り専門部会審議の結果、対応案を標準委員会で報告することが決議された。

次に標準委員会では、資料F9Ph2SC39-2-3を用い、専門部会の書面投票結果、その際のコメント及びその対応を説明し、資料F9Ph2SC39-2-2 標準委員会議事録(抜粋)に示す通り本標準の改定不要は了承された。

(4) 「トレンチ処分対象廃棄物の埋設に向けた取扱い及び検査方法:2010(AESJ-SC-F021:2010)」の誤記等内容検討結果について(F9Ph2SC39-3-1~3-4)

都筑幹事より資料F9Ph2SC39-3-1~3-4を用い、本分科会が発行している標準「トレンチ処分対象廃棄物の埋設に向けた取扱い及び検査方法:2010(AESJ-SC-F021:2010)」について各委員の誤記チェック検討結果、及び専門部会・標準委員会報告用の誤記等内容検討結果について、誤記内容確認結果、正誤表の説明があった。

これらの誤記チェック検討結果等に関し、各委員から次のコメントがあり、コメントを反映することで専門部会報告が了解された。

(コメント)

- ・F9Ph2SC39-3-1の4ページNo.30の破綻を破碎に修正する。
- ・F9Ph2SC39-3-2の2,3ページの誤記、脱字を修正する。

(5) 「余裕深度処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法:2015(AESJ-SC-F014:2015)」の誤記等内容検討結果について (F9Ph2SC39-4-1~4-4)

都筑幹事より資料 F9Ph2SC39-4-1~4-4 を用い、本分科会が発行している標準「余裕深度処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法:2015(AESJ-SC-F014:2015)」について各委員の誤記チェック検討結果、及び専門部会・標準委員会報告用の誤記等内容検討結果について、誤記内容確認結果、正誤表の説明があった。

これらの誤記チェック検討結果等に関し、各委員から次のコメントがあり、コメントを反映することで専門部会報告が了解された。

(コメント)

• F9Ph2SC39-4-1

1 ページのタイトル 処分処分 → 処分

1 ページの箇条 3 の No. 4 個化 → 固化

6 ページの附属書 G の No. 14 指方書, 仕方書 → 示方書

7 ページの附属書 N の No. 2 I-1 のハイフンが誤と正で入れ違っている。修正する。

その他、誤字等を修正する。

• F9Ph2SC39-4-2

1, 2 ページの重複を修正する。「標準のまとめ」, 「統一」

2 ページの誤記, 脱字を修正する。

• F9Ph2SC39-4-3

1 ページのタイトル 処分処分 → 処分, 誤記内容 → 誤記等内容,

No. 8 の 含水下有機物 → 含水した有機物,

No. 7, 8 の備考・コメント等の記載を修正が必要な理由に変更する。

3 ページの No. 40, No. 41 「正」の欄 「把握」の「握」が抜けている。修正する。

• F9Ph2SC39-4-4

1 ページのタイトル 処分処分 → 処分,

附属書 C No. 1 の 正の欄 注 b) → 注 b),

附属書 C No. 3 の 含水下有機物 → 含水した有機物,

(6) 分科会等の今後の予定について

都筑幹事より F9Ph2SC39-5 を用い、今後の分科会予定案の説明があった。

次回分科会は 1 月 31 日 (火) を予定とする。2 つの標準の誤記確認結果等に関し、専門部会のコメントが無かった場合は、開催せず、3 月の標準委員会に臨むこととする。場所は JANSI 会議室を予定とする。

以 上